

令和2年11月20日

日本赤十字九州国際看護大学
学生、教職員 各位

新型コロナウイルス感染症 11月以降の感染拡大防止対策の徹底について

本学の現在の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための行動指針を令和2年10月21日から「レベル1 一部制限」としました。あわせて、今後も感染予防及び感染拡大防止を図るため、具体的な行動規範として作成した「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に関する基本的な対策における行動指針【レベル1】で特に留意が必要な事項」について、皆様のご理解とご協力をお願いしております。

さて、11月に入り、北海道、首都圏、大阪府など各地で一日の新規感染者数の最高を更新する報告があり、昨日19日には、全国で確認された新規感染者数は2,386人と2日連続で過去最多となっております。このままの状態が続くと感染が急速に拡大し、医療がひっ迫することが危惧される状況です。

また、年末年始は帰省や旅行、季節の行事など、人の移動が集中することや多くの人が集まることにより「密」になる傾向にあります。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策分科会から緊急提言、全国知事会からメッセージが発出されました。

皆様におかれましては、“感染リスクが高まる「5つの場面」”“寒冷地における新型コロナ感染防止等のポイント”を参考に、引き続き感染防止対策に取り組むようお願いします。

- 01【別添】新型コロナウイルス感染症感染防止のための今後の行動指針について
(令和2年10月21日)
- 02【別添】新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に関する基本的な対策における行動指針
【レベル1】で特に留意が必要な事項 (令和2年10月21日)
- 03【別添】新型コロナウイルス感染症対策分科会緊急提言 (令和2年11月9日)
- 04【別添】感染リスクが高まる「5つの場面」
- 05【別添】寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント
- 06【別添】全国知事会メッセージ (令和2年11月5日)